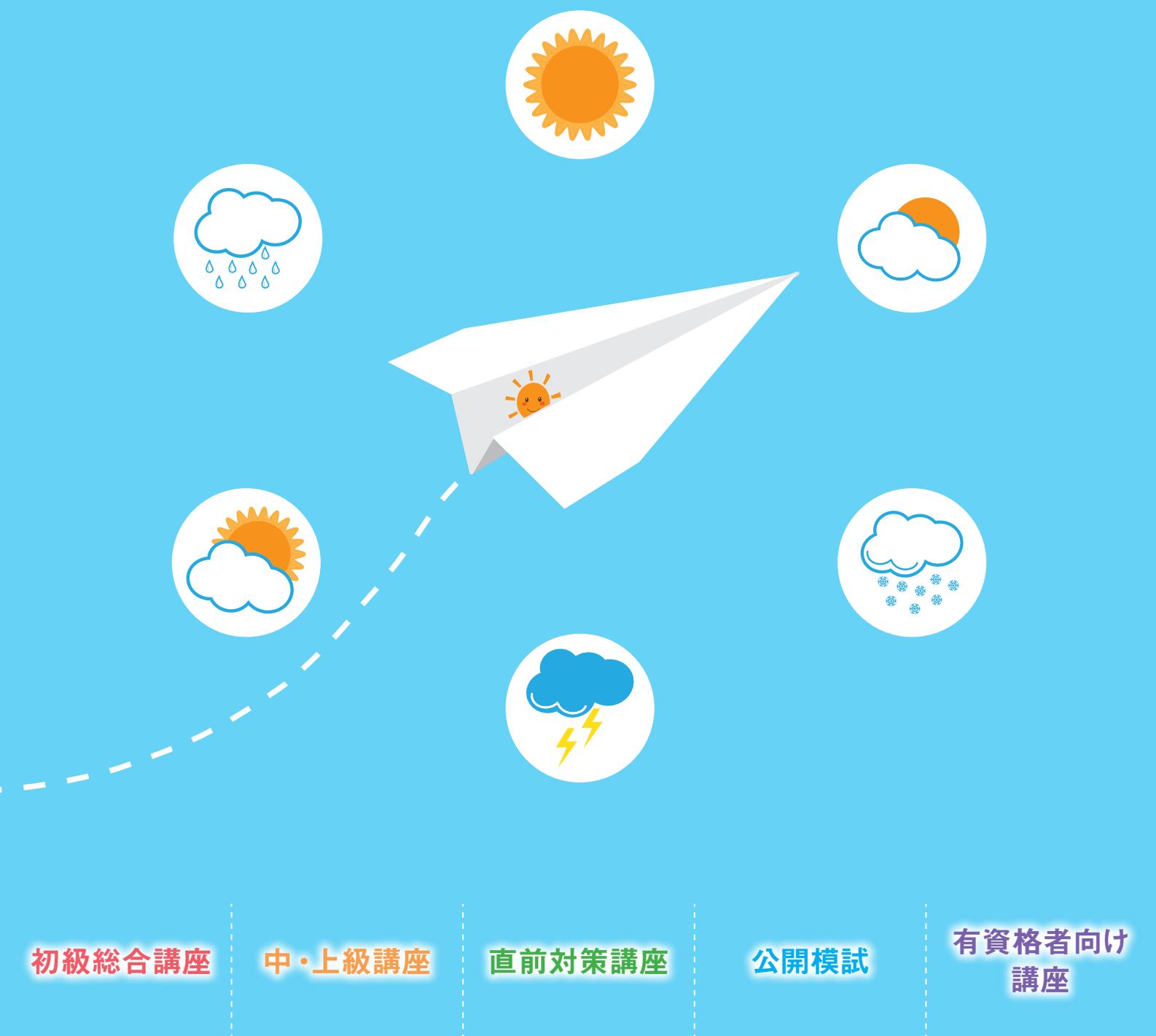


合格するための充実したカリキュラム

気象予報士講座 クリア



初級総合講座

中・上級講座

直前対策講座

公開模試

有資格者向け
講座

“天気のスペシャリスト” 養成のパイオニアとして

株式会社ウェザーマップはお天気キャスター森田正光が創立し、森朗 が代表取締役を務める民間の気象会社です。その実績とノウハウをもとに運営する「気象予報士講座クリア」では、気象予報士試験に特化した他に類を見ない多彩な講座を用意して、天気のスペシャリストをめざすあなたを全力でサポートします。

「気象予報士の資格を取りたい」、「お天気キャスターとしてメディアで活躍したい」「気象予報業務や天気予報原稿の作成をしたい」ぜひ、この機会に弊社の講座を受講して夢への第一歩を踏み出して みませんか。

講師一同、心よりお待ちしております。

私たちちは、気象の世界での「老舗」をめざしています。絶えず変化しながらも、気象災害から人命と財産を守るというミッションを第一に、新たな気象情報のありかたを追求していきます。そのためには優れた気象予報士の存在が欠かせません。気象予報士講座クリアは、私たちと共に気象予報の新時代をめざす人材の養成をめざしています。ぜひ、積極的にチャレンジしてください。お待ちしています！

株式会社ウェザーマップ
会長 森田 正光

創業以来、ウェザーマップは気象情報を「伝える」ことを事業の柱として、各種サービスを行ってまいりました。次代の天気のスペシャリストを養成する気象予報士講座クリアもその一環です。今後もこれまで培ってきた解説のノウハウをさらに発展させ、多様化するメディアそれぞれに応じた、付加価値の高いコンテンツの開発、そして個性豊かな気象キャスターの輩出を通じて、他社には真似のできない、人間味あふれる気象情報の提供に努めてまいります。

株式会社ウェザーマップ
代表取締役社長 森 朗



夢実現に直結した カリキュラム



気象予報士講座クリア 講座ラインナップ

講義を生中継で配信する「ライブ中継コース」や、教室に通って勉強する「通学コース」を開講。また、気象予報士試験直前に行うクリア実施の「公開模試」など、多彩な講座をご用意しています。

WEBスクール

開講日			
初級総合講座	10か月ライブ中継コース	春クラス4月～ 夏クラス7月～ 秋クラス10月～ 冬クラス1月～	初めて勉強する方への受験指導から、合格後の実務までを見据えた、一貫したカリキュラムで講義を行います。 クリア教室から講義を生中継します。自宅で受講するコースです。 現役キャスターや気象実務のプロが講師となって、丁寧にわかりやすく教えます。
	WEB動画コース	通年	初めて気象を勉強する方、一から始めて将来気象予報士試験を受けてみようと考えている方にピッタリの講座です。 遠方にお住まいの場合や忙しくて通学が困難なケースでも、映像でわかりやすい講義が受けられます。 オプションでDVDも購入できます。 ・難しい箇所は何度でも見直しができます。 ・空いた時間を有効に利用して勉強できます。
中・上級講座	一般ライブ中継コース	春クラス5月～ 秋クラス11月～	過去に勉強をした方が、合格をより確実にするための、試験と講義を組み合わせた講座です。
	専門ライブ中継コース		
	実技ライブ中継コース		
直前対策講座	一般ライブ中継コース	1月・8月頃	出題範囲の総復習・論点整理を主体に進めることで、現在の自分の実力を見極め、さらなる知識の底上げを図ります。あと1点を積み上げることで、合格をより確実にします。
	専門ライブ中継コース		
	実技ライブ中継コース		

通学スクール

開講日			
初級総合講座	10か月通学コース	春クラス4月～ 秋クラス10月～	初めて勉強する方への受験指導から、合格後の実務までを見据えた、一貫したカリキュラムで講義を行います。 ・講義中にわからなければその場で質問が可能です。(講義の前後も可) ・同じ目標をもった仲間と交流できます。 ・オプションでアーカイブ視聴できます。
	実技通学コース		
直前対策講座	一般通学コース	春クラス5月～ 秋クラス11月～	過去に勉強をした方が、合格をより確実にするための、試験と講義を組み合わせた講座です。
	専門通学コース		
	実技通学コース		
公開模試	自宅受験	7月・12月頃	自宅にて模試を受験します。問題と解答用紙を郵送するので、受験後、返送いただき、採点いたします。 クリア教室で受験後、採点して解答用紙を返却いたします。実際の試験会場と同じ臨場感が得られます。
	会場受験		
	解答解説会(自宅・会場)		
有資格者向け講座	有資格者向けコース	不定期	気象予報士の資格を取得したあとの、実践的な予報スキルと知識を身につけるための講座です。

気象予報士試験 初級総合講座



10か月ライブ中継コース 春・夏・秋・冬クラス(本科生)

クリア教室から講義を生中継します。自宅で受講するコースです。

初めて勉強する方への受験指導から、合格後の実務までを見据えたカリキュラムです。

講座の特長

・初心者や数学が苦手な方でも大丈夫！

初心者でも理解できる基礎的な内容からスタートしますので、数学や物理学の苦手な文系の方でも安心です。

・遠方の方でも受講可能

遠方にお住まいの方も、教室で受けているのと同じ効果が得られます。

・録画視聴が何度でも可能

講義を欠席した方や理解度に不安がある方など、復習にお役立てください。

期限内は何度でも繰り返し視聴できます。

・「無料事前基礎講習制度」を活用して入学前から準備

初めて勉強する方や数学・物理などが苦手な方のために、お申込みいただいた方、または受講検討中の方には受講開始前に入門レベルの講習を行います。短期合格のためには、早めの準備が必要です。

・開講前から質問・相談を受け付け

開講日まで予習を行っている際に、質問などがありましたらメールなどでご相談できます。

また、合格に向けて勉強方法や受験の悩みなど、講義内容以外についても、直接講師に相談できます。

・受験相談

勉強方法がわからない、壁にぶつかっている、そんな悩みを相談で解決。

電話か面談形式で受験勉強に関する相談が可能です。(要予約)



※通学コース受講

・講師は気象予報士

講師は受験指導のベテラン気象予報士です。気象業界最先端の情報を盛り込んだ実践的な講義を行います。

講座概要

受講形態	パソコンなどによるWEB受講
受講対象者	これから気象予報士の勉強を始めようと思っている方
講義スケジュール	期間 10か月(映像の視聴は2年間有効です) 時間 1教程2時間×40回

*受講料の他に入学金や施設維持費などが必要です。詳しくは料金表をご確認ください。

受講までの流れ

資料請求

説明会(無料)へご参加いただけます。
講座の内容やシステムを理解していただければ説明会への参加は不要です。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始



WEB動画コース ストリーミング方式、DVDオプション販売(本科生)

専用スタジオで収録した講義を、自宅で視聴するコースです。

初めて気象を勉強する方、一から始めて将来気象予報士試験を受けてみようと考えている方にピッタリの講座です。遠方にお住まいの場合や忙しくて通学が困難なケースでも、映像でわかりやすい講義が受けられます。

講座の特長

・初心者、文系の方でも安心

中学生レベルの初步的な数学や理科の復習から入りますので、理数系の科目に自信がない方でも十分ついていけます。

・全教程WEB動画配信講座

難解な用語も講師が図で解説、板書しながら進みます。
通学講座と同じような効果が期待できます。

・質問システム

質問カードが16枚同封されます。質問カードを郵送して気軽に質問でき、疑問な点も簡単に解消できます。(メールでも代用可)
質問期限は在籍期間の1年間です。

・受験相談

勉強方法がわからない、壁にぶつかっている、そんな悩みを相談で解決。
電話か面談形式で受験勉強に関する相談が可能です。(要予約)

・講師は気象予報士

講師は受験指導のベテラン気象予報士です。気象業界最先端の情報を盛り込んだ実践的な講義を行います。

・DVDオプション購入

WEB動画配信の他に、オプションでDVDも購入できます。

私たちも
受講しました



NHK盛岡
大隅 智子



名古屋テレビ放送
富永 幸

講座概要

受 講 形 態	パソコンなどによるWEB受講	
受 講 対 象 者	これから気象予報士の勉強を始めようと思っている方	
講義スケジュール	期 間	お申込から1年間(WEB動画配信をご希望の方の視聴期間は2年間ですが、在籍期間は1年間となります)
	時 間	1教程3時間×16回

*学習目安については、約6か月間で全教程が終了することを想定しています。

受講までの流れ

資料請求

講座の内容やシステムを理解していただきます。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 中・上級講座



ライブ中継コース 春・秋クラス

▶ クリア教室から講義を生中継します。自宅で受講するコースです。

気象予報士試験の勉強をしたことのある方が、合格をより確実にするための経験者向けの講座です。

講座の特長

・合格したい科目に合わせて受講可能

学科一般・専門、実技のコースごとに講義日時が異なりますので、
科目別に受講すれば、合格がより確実になります。

・個人別に何が足りないのかを浮き彫りに

説明会から話し合いを始め、合格のために何が足りないのかを個人別に相談できます。

・文系の方にも安心

できるだけ難解な数式は使わずに、絵や表でイメージしながら理解できるように、
講義内容を設定しています。

・インプット講義と演習によるアウトプットを

主要論点を頭にたたきこむインプット講義と、
問題練習によるアウトプットを組み合わせることにより、1点でも多く取る実戦力を養成します。

・本試験を見据えた出題内容

最近の出題傾向に合わせ、講師が適宜修正を加えた当社オリジナルの問題演習と講義です。
実技コースは模擬試験(オリジナル問題)を解いて、解説を聞いていただきます。

・常に最新の情報を提供

内容の進歩や変更が大きい学科専門や実技では、気象会社ならではの直近の情報をもとに講義を行います。

私たちも
受講しました



テレビ愛知
上野 高明



テレビユー福島
寺本 卓也

講座概要

受講形態	パソコンなどによるWEB受講
受講対象者	気象学の初步は理解しているが、学科試験の合格レベルに達していない方。 過去、実技試験を受けたが、合格には至らなかった方。学科試験に合格したが、受験免除期間が過ぎてしまった方。
受講スケジュール	学科一般 8回、学科専門 6回、実技10回

*学科一般・専門コースは受講料の他に教材費が必要です。詳しくは料金表をご確認ください。

受講までの流れ

資料請求

説明会(無料)へご参加いただけます。
講座の内容やシステムを理解していただければ説明会への参加は不要です。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 直前対策講座



ライブ中継コース 夏・冬クラス

▶ 全2回の集中講座です。

通学講座に通う受講生からの、「試験前の総見直しを行ってくれる講座はないか」という要望により開設。出題範囲の総復習・論点整理を主体に進めることで、現在の自分の実力を見極め、さらなる知識の底上げを図ります。

講座の特長

・試験前の総復習

試験前に短期間で全体の見直しをすることにより、弱点を克服。
1点が合否を分ける試験に向けた追い込みを行います。
それが忘れている部分も再チェックできます。

・頻出分野のピンポイント講義

特に試験に頻出する分野を中心に勉強することにより、
短時間での効果的な得点力アップを狙います。

・独自の出題予測

近年の出題傾向に基づいた効果的な講義を実施。

・録画視聴が何度でも可能

講義を欠席した方や理解度に不安がある方など、復習にお役立てください。
期限内は何度でも繰り返し視聴できます(ライブ中継コースのみ)。

・直前対策講座割引

試験前の総見直しを行う「直前対策講座」は本科生、元本科生は割引価格で受講できます。

私たちも
受講しました



TBSラジオ
佐々木 聰美



NHK松山
野口 琢矢

※通学コース受講

講座概要

受講形態	パソコンなどによるWEB受講		
受講対象者	ある程度勉強した方で、試験前に短期間で全体のおさらいをしたい方。		
講義スケジュール	学科・一般 学科・専門 実技 (全2回)	期間	1月頃と8月頃

受講までの流れ

資料請求

講座の内容やシステムを
理解していただきます。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 初級総合講座

※ 教育訓練給付金対象講座



10か月通学コース 春・秋クラス、オプションアーカイブ視聴(本科生)

▶▶ 10か月間、クリア教室に通学して受講するコースです。

初めて勉強する方への受験指導から、合格後の実務までを見据えたカリキュラムです。

講座の特長

・初心者や数学が苦手な方でも大丈夫！

初心者でも理解できる基礎的な内容からスタートしますので、数学や物理学の苦手な文系の方でも安心です。

・講義が難しいと感じたら…「補講制度」を活用

講義の理解度に不安がある方のために、補習講義を実施。つまずきやすいポイントもしっかりカバーします。

・「無料事前基礎講習制度」を活用して入学前から準備

初めて勉強する方や数学・物理などが苦手な方のために、お申込みいただいた方、または受講検討中の方には受講開始前に入門レベルの講習を行います。短期合格のためには、早めの準備が必要です。

・開講前から質問・相談を受け付け

開講日まで予習を行っている際に、質問などがありましたらメールなどでご相談できます。また、合格に向けて勉強方法や受験の悩みなど、講義内容以外についても、直接講師に相談することができます。

・オプションアーカイブ視聴

講義の欠席や復習の対策として、ライブ中継コースの録画映像を購入できます。

私たちも
受講しました



テレビ朝日
手塚 悠介



日本テレビ
宮崎 由衣子

講座概要

受講形態	通学による講師と対面での教室受講	
受講対象者	これから気象予報士の勉強を始めようと思っている方	
受講人数	各クラス20人前後	
講義スケジュール	期間	10か月
	時間	1 教程 2 時間 × 48回

*受講料の他に入学金や施設維持費などが必要です。詳しくは料金表をご確認ください。

受講までの流れ

資料請求

説明会(無料)へご参加いただきます。
講座概要や勉強の進め方、事前の準備など
についてお話しいたします。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 中・上級講座



実技通学コース 春・秋クラス

▶ 3か月間、クリア教室に通学して受講するコースです。

気象予報士試験の勉強をしたことのある方が、合格をより確実にするための経験者向けの講座です。

講座の特長

・講義は模擬試験スタイル

全10回中8回が模擬試験スタイルで行われます。実際に教室で本試験と同じ75分で模擬試験を解くことによって、本番に向けて実践慣れをすることができます。

・模擬試験はオリジナル問題

問題は過去問ではなく全てオリジナル問題です。過去問をやり尽くして覚えてしまっている人も、新鮮な問題を解くことができます。

・全気圧配置型の論点を解説

8回の試験で全気圧配置型を網羅し、後半はそれぞれの気圧配置型の論点を解説します。

・作図講義

途中で一回の作図講義があります。作図が苦手な人は多いですが、ここを克服することで合格に近づきます。

・個人別に何が足りないのかを浮き彫りに

説明会から話し合いを始め、合格のために何が足りないのかを個人別に相談できます。

・文系の方にも安心

できるだけ難解な数式は使わずに、絵や表でイメージしながら理解できるように、講義内容を設定しています。

・常に最新の情報を提供

気象会社ならではの直近の情報をもとに講義を行います。

私たちも
受講しました



Yahoo!天気・災害 動画
鈴木 悠



NHK総合
晴山 紋音

講座概要

受講形態	通学による講師と対面での教室受講
受講対象者	気象学の初步は理解しているが、合格レベルに達していない方。 過去、実技試験を受けたが、合格には至らなかった方。
受講人数	15人前後
受講スケジュール	10回

受講までの流れ

資料請求

説明会(無料)へご参加いただけます。
講座の内容やシステムを理解していただければ説明会への参加は不要です。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 直前対策講座



通学コース 夏・冬クラス

▶ 2回通学の集中講座です。

通学講座に通う受講生からの、「試験前の総見直しを行ってくれる講座はないか」という要望により開設。出題範囲の総復習・論点整理を主体に進めることで、現在の自分の実力を見極め、さらなる知識の底上げを図ります。

講座の特長

・試験前の総復習

試験前に短期間で全体の見直しをすることにより、弱点を克服。
1点が合否を分ける試験に向けた追い込みを行います。
それぞれが忘れている部分も再チェックできます。

・頻出分野のピンポイント講義

特に試験に頻出する分野を中心に勉強することにより、
短時間での効果的な得点力アップを狙います。

・独自の出題予測

近年の出題傾向に基づいた効果的な講義を実施。

・対面式授業

講師と対面して直接質問することができます。

・直前対策講座割引

試験前の総見直しを行う「直前対策講座」は本科生、元本科生は割引価格で受講できます。

私たちも
受講しました



NHK総合
堀 栄子



NHK富山
芦沢 涼

講座概要

受講形態	通学による講師と対面での教室受講		
受講対象者	ある程度勉強した方で、試験前に短期間で全体のおさらいをしたい方。		
受講人数	各クラス15人前後		
講義スケジュール	学科・一般 学科・専門 実技 (全2回)	期間	1月頃と8月頃

受講までの流れ

資料請求

講座の内容やシステムを理解していただきます。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

気象予報士試験 公開模試



公開模試・解答解説会

➤ 気象予報士試験と同じ時間割で行うオリジナルの公開模擬試験です。

本試験前に自分の弱点を知り、以後の勉強に役立てられます。

オリジナル問題のため、過去問とは違う臨場感があり本番に備えられます。

講座の特長

・試験前の腕試し

自分の実力がどのレベルか、それを測ります。実力がわかれれば対策を練ることができます。

・自宅または会場で受験

受験方法は自宅受験、会場受験(定員20名前後)を選択できるため、来校できない方も受験いただけます。

・受験科目選択可能

学科のみ・実技のみ・学科1科目+実技・全科目の中から受験科目を選択できるため、苦手個所を攻略しやすくなります。

・オリジナル予想問題

毎回、気象予報士講座クリアのオリジナル予想問題を作成しているため、過去問より臨場感を味わえます。

・本番と同じ時間割

試験当日と同じ時間帯で試験が進行するため、本番へのイメージをつかめます。

・解答解説会でより理解を

採点後、別日で解答解説会を行います。丁寧に解説を進めていくため、より深い理解を得られます。

私たちも
受講しました



NHK函館
丸山 将



あいテレビ
水谷 花那子

講座概要

受講形態	会場受験または自宅受験
受講対象者	気象予報士試験本番前に弱点を発見したい方、過去問はやりつくしてしまった方、試験の流れをつかみたい方など、本試験に向けてより学力のレベルアップを図りたい方。
会場受験人数	各20人前後
解答解説会受講人数	
受講スケジュール	自宅受験(年2回) 会場受験(年2回) 解答解説会
	7月頃と12月頃 8月頃と12月頃

受講までの流れ

資料請求

受験の内容やシステムを
理解していただきます。

受験申込 ⇒ 受験料振込

受験

有資格者向け講座



有資格者向けコース

➤ 実際に気象予報士の資格を取得したあとの、実践的な予報スキルと知識を身につけるためのプログラムです。

予報現場に携わる第一線の気象予報士から直接レクチャーを受けられる貴重な機会ですので、予報現場で仕事をしたい方は、ぜひ受講してください。

講座の特長

天気図解析講習会

天気図から予報へどのように結びつけるのか、方法を学びたい！
もっと予報スキルを向上させたい！

- 予報業務現場のプロによる丁寧でわかりやすい講義
- 気象予測の実践的なスキルが身につく

・資格を取得したばかりの方でも安心

予報現場のプロが、丁寧に時間をかけて解析の仕方やポイントをお教えしますので、天気図解析が初めての方でも安心してご参加いただけます。

・現象を把握する力を身につける

実況や予測資料の解析作業を通して大気の流れを可視化し、現象を把握・予測するスキルを身につけます。

・予測から予報に結び付ける力を身につける

予測される現象から各地の予報に結び付ける力を身につけます。

・基礎から実践まで2つの講座でスキルアップ

天気図解析講習会には「基礎編」「実践編」の2つの講座があり、「基礎編」は解析の仕方を中心に、「実践編」は解析結果から予報を組み立てるを中心学びます。別講座となりますので、どちらか一つの受講も可能です。



講座概要

受講形態	通学による講師と対面での教室受講
受講対象者	気象予報士有資格者
開催頻度	年4回程度

受講までの流れ

資料請求

講座の内容やシステムを理解していただきます。

受講申込 ⇒ 受講料振込

受講開始

Interview 気象予報士たちの“キャリアデザイン”

防災に強い 気象キャスターとして

日本テレビ
「パケット」出演中
宮崎由衣子さん

気象予報士/防災士

“人の命を救う”仕事を目指して、はじめは医学、次は音楽を志しながらも挫折。東日本大震災をきっかけに「自分の声で人の命が救えるのでは」と、気象予報士・防災士としての道を歩み始めるまでの絶余曲折と気象キャスターとして心がけていることを伺いました。



@miyazaki_yuiko



——宮崎さんはもともとお医者さんになりたかったとか？

はい、小さな頃から“人の命を救う”仕事を目指していて、大学医学部に挑戦したのですが4年間浪人しても受かりませんでした(涙)。でも、受験勉強を4年もやった経験は、後に気象予報士の勉強に役立ちました。それとたくさんの挫折や失敗を通して、新しい挑戦をする度胸(?)もつきましたね！

——そこから音大へ進学されますね？

音楽は幼少期からずっとやっていて、唯一胸を張って得意だと言える分野だったのでその道に進みました。でも、人の命を救えるような芸術を生み出す力もなく、ここでもやや挫折したんですけど……(苦笑)。それでも、コンサートの企画制作を学ぶ中で、自分の声で情報を伝えることに興味を持つようになり、声優養成所でナレーションを学びました。

——気象予報士を目指そうと思ったきっかけはなんだったんですか？

東日本大震災です。防災情報を伝えることで人の命を救えるのではないかと考え、気象予報

士と防災士の資格を取得しようと思いました。

——どのように気象予報士の勉強をされましたか？

クリアに通い、2年半かけて全ての講座を受けました。クリアは多くのキャスターを輩出しているウェザーマップに直結しているので、合格後のイメージを描けたのがよかったです。

——合格後のイメージとは？

気象予報士の結果待ちの時点で、気象キャスター講座を受けたりしていました。その後、ウェザーマップから数件キャスターの仕事に声をかけていただいたことで、ラジオだけではなくテレビの仕事にも興味を持ったんです。それで、資格がとれるまではフリーアナウンサーとして、テレビでのしゃべりの勉強をしました。

——気象予報士の資格に合格されてから実際にお仕事が決まるまでを教えてください。

合格してからは、すぐにクリア登録(現:応援ナビ)をしました。合格後、数カ月でTBS報道番組のオーディションに呼んでいただきましたが、その時は受かりませんでした。その数カ月後に、同じくクリア登録で募集があったお天気キャスターのオーディションを受けて合格し、ウェザーマップに所属させていただけることになりました。

——ウェザーマップはどんな会社ですか？

他の気象会社と違って、キャスターが多く在籍しているのが特徴ですよね。しかもみなさん経歴なども多彩で、個性が強い人が多いので、解説もそれぞれやり方がかなり違っていて楽しいですよ！

——どんな方が気象予報士に向いていると思いませんか？

気象情報というのは生もの、生き物で、刻々と変化していく、二度と同じものは現れませんから、ライブや舞台と似ていると思います。また気象予報技術は日進月歩で進化しています。その目まぐるしい変化に興味を持って追えるだけ的好奇心や、展開を予想できる想像力が必要だと思います。また、多様な見方をするために、色々なところにアンテナを張って情報を吸収し、多角的に物事を分析できる人が向いていると思います。

——防災士の資格もお持ちですが、防災情報を伝える時に意識していることは？

視聴者の方が具体的にイメージできるよう伝えることが防災につながると思っています。例えば予想雨量などの数値情報を伝える際は、防災士としてどのような災害が起こる可能性があるのかを必ず合わせて伝えるようにしています。地震や火災、火山の噴火など周りの顕著な事象があれば、天気の補足として足すことも意識しています。“人の命を救う”仕事をする者として、今後もできる限りの努力をしていきたいですね。

PROFILE 【みやざき ゆいこ】

長崎県出身。医学部をめざして4浪の末に挫折。昭和音楽大学音楽学部でコンサートの企画制作を学ぶ中で、自分の声で情報を伝えることに興味を持ち、声優養成所でナレーションを学ぶ。東日本大震災をきっかけに、気象予報士・防災士の資格を取得。現在は日本テレビ「パケット」で気象キャスターを務めている。挑戦してみたいことは、コンサート会場への防災情報の発信・天気関連の曲を集めた楽譜本の制作。





ミヤギテレビ
「OH!パンデス」「ミヤギnews every.」
出演中

小杉浩史さん

気象予報士

宮城県のテレビ番組で、気象キャスターとして出演している小杉さん。同じ天気でも、情報番組と報道番組では伝え方に違いがあるのでしょうか？ 仕事をする上で心がけていることを伺いました。



@Hirofumi_Kosugi



Yahoo!ニュース個人
「宮城の濃すぎる天気予報」

災害が起りそうな時こそ 頼ってもらえる存在に

——小杉さんは一般企業にお勤めだったそうですが、気象予報士の勉強を始めたきっかけは？

元々、天気に興味があったわけではないんです。勤めていた会社を辞めた後、しばらくボートと過ごしていた時期があったのですが、ある日、部屋から空を見ていたら、青い空に白い雲がぽっかりと浮かんでいて。「あれ？ なんで空は青いんだっけ？ なんで雲は白いんだっけ？」という、ふとした疑問が頭に浮かんだんです。同時に、そんなシンプルなことさえも知らない自分に愕然としました。「それならば、時間もあるし、天気の勉強を始めてみよう」と。

——勉強は大変ではありませんでしたか？ 文系のご出身ですね？

最初は数式を見ただけで拒否反応が出ましたが、グッとこらえて勉強を続けました。期間は2年半ほど。初めの1年は資格学校に通いながら、高校で物理の教師をしている友人に教わりながら勉強をしていました。その後は1年半独学で勉強し、4度目の試験でなんとか合格することができました。

——資格を取得後、どのようにして気象キャスターの職に？

資格を取ったものの仕事がなかったので、最初の1年間は、気象キャスターを派遣している人材派遣会社でADとして働いていました。しかし、そのままその会社にいても天気の仕事にたどり着けそうになかったので、在職中にクリア登録(現：応援ナビ)しました。放送局内で働いていた経験が評価されたのか、すぐに採用していただき、2014年にTOKYO MXでキャスターとしての仕事を開始。2015年から

はミヤギテレビでキャスターを務めさせていただいている。番組制作の裏側を学んだ経験は、今の業務にとても役に立っていますね。

——地方局で気象キャスターをするやりがいとは？

全国の予報だと、「北日本は～」など、どうしても大雑把な予報が主体となってしまいます。が、一言で「北日本」と言っても、北海道と宮城では天気も気温も全く違います。さらに言えば、同じ県内でも地域によって天気や気温に差があるわけです。全国の天気予報で荒天が予想される場合は「災害モード」の注意喚起に徹しますが、それが宮城の人に関係があるかどうかは別問題。視聴者の方が最も気になる「自分の住んでいる所はどうなのか」という、より距離の近い予報を伝えられるところが、この仕事のやりがいだと感じています。

——地方局ならではのエピソードはありますか？

地方局では視聴者の方との距離が近いため、街中で声をかけていただくことがあります。とても嬉しいです。ただ、ぎっくり腰で救急車を呼んだ際に、救急隊員の方から「あれ？ 小杉さんではないですか？」と声をかけられたときは、これまでの人生でTOP3に入るほどの恥ずかしさでした。

——気象予報士にはどのような人が向いていると思われますか？

何よりも「天気が好きな人」。さらにもう1つ加えれば、「謙虚な人」が向いている気がします。「私は天気を知っています！ 知識があります！だから教えてさしあげます！」という考えが根幹にあると、自然と解説も小難しい

ものになってしまいます。上から目線で天気図を見るのではなく、空を見上げているような下からの目線で、視聴者の方と同じ視点を持つ人の方がいいと思います。

——今後はどのような気象キャスターになっていくたいですか？

宮城県内には、私よりずっと前からテレビで天気を伝えている先輩達がいますので、私はまだまだ新参のヒヨコです。でも、いつかは「宮城の天気といえばこの人！」と言ってもらえるような存在になりたいですね。また、以前発生した関東東北豪雨の際は、たまたま夏休みをとっていて肝心な時に役に立てず、悔しい思いをしました。今後は、災害が起りそうな時こそ頼ってもらえる存在になれたら嬉しいです。



PROFILE 【こすぎ ひろふみ】

東京都出身。立教大学法学部を卒業後、一般企業に就職。3年間の勤務の後に、それまで関わったことのなかった理系の勉強をしたいと思い退職。アルバイト等をしながら気象予報士を目指す。2012年3月に気象予報士資格を取得。テレビ局での制作ディレクターを経て、2013年8月よりウェザーマップに所属。2015年5月からはミヤギテレビに気象キャスターとして出演。

千種ゆり子さん

気象予報士／防災士

一般企業から転身し、テレビ朝日、TBSで約7年間気象キャスターとして出演してきた千種さん。テレビ朝日では気象デスクも務め、ニュースの出稿について経験を積む。現在はYahoo!ニュース公式コメントテラーやNewsPicksプロピッカーとしてコラム執筆を行いながら、防災に関する新規プロジェクト立ち上げに携わる。



@yurikochikusa

千種ゆり子オフィシャルブログ
「空に手を伸ばして」

キー局出演を経て、 東京大学大学院へ進学 新たなキャリアへ

——一般企業にお勤めだった千種さんが気象予報士になろうと思ったきっかけは？

東日本大震災でした。大手企業に入社しましたが、震災という自然災害によって経営が大きく傾いてしまったんです。それで「会社に頼るより、自分の実力を身につけて社会を渡り歩けるようにしよう」と思い、気象予報士の資格を取ることになりました。東日本大震災をきっかけに、キャリア観が大きく変わりましたね。

——クリアに通って資格の勉強をされたそうですね。資格勉強をしている方にアドバイスはありますか？

クリアで言われた「講座は1割、その他9割は自分でやらないと受からない」ということを肝に銘じて勉強しました。ひとりで予習しても理解できないので、敢えて予習は全くしませんでした。授業で習った箇所を①ノートにまとめ②参考書の該当部分を読み、ノートに書き加え③該当部分の問題集を解き、答え合わせということを毎週繰り返しました。

——気象予報士の資格を取ってからはどのように動いたんですか？

クリアの先生に勧められるままにクリア登録（現：応援ナビ）しました。最初の経験は地方でと思っていたので、NHK青森のオーディションを受けたら、まさかの一発合格。すぐ仕事があるかわからなかつたので、前職の企業は気象予報士としての仕事がしっかり決まってから退職しました。

——テレビ朝日での「気象デスク」のお仕事は具体的にどのようなものでしたか？

テレビ局や新聞社には、経済のニュースを書

く「経済部」、海外のニュースを書く「外報部」などがありますが、テレビ朝日にはお天気のニュースを書く「ウェザーセンター」があります。天気予報ではなく、あくまで“ニュースとしての天気”です。例えば「東京で猛暑日が1週間続いている」→「これはかなり珍しいことではないか？」となれば、それがニュースとなります。そういうたニュースになりそうなネタ探しをするのが気象デスクですね。

——千種さんは地方局でも東京の放送局でも気象キャスターを経験されていますが、それぞれのおもしろさってどういうところにありますか？

地方局のキャスターは、気象解析から画面構成、演出、時には撮影やVTR編集なども全て一人で行います。そういう意味ではマルチな力が鍛えられるし、幅広い仕事ができる場所です。一方でキー局は、既に演出のプロ、CG作成のプロがいるので、気象予報士はより「気象分析力」「伝える力」が求められます。常に自信を持って回答できるよう、とにかく“日々勉強”を心掛けています。

——その“日々勉強”が高じて東京大学大学院に進学されたのですね。

ウェザーマップには、色々な専門性を持っている人が多くいます。プログラミングスキルのある人、統計に強い人など、多種多様な人材から強い刺激を受けています。ウェザーマップで働いている大学院生と意見交換をするうちにアカデミックの分野にも興味を持ち、大学院を受験することに決めました。今は気象予報士以外の専門性も身に付けるために、社会心理学や統計を勉強しています。

——最近は新しい防災・減災に関するプロジェクトに携わっていると聞きました。

テレビで気象情報を伝えても、残念ながら災害は起こり、亡くなってしまう人がいる。どうしたら被害に遭う人を一人でも減らせるかを考えました。気象キャスターでも防災にかかわることができますか、誰もやっていない新規の防災・減災に関するプロジェクトに携わることで、さらに多くの人を救えるのではないかと思ったんです。新しい挑戦ばかりですが、毎日とても楽しいです。



PROFILE 【ちくさ ゆりこ】

埼玉県富士見市出身。一橋大学法学部を卒業後、一般企業に就職。幼少期に阪神淡路大震災で被災したこと、また東日本大震災をきっかけに防災の道に進むことを決意。2013年に気象予報士資格取得。気象予報士としてテレビ番組に出演する傍ら、気候変動、異常気象、防災に関する講演も行う。2021年10月より東京大学大学院に進学し、地球温暖化と、SNS、社会システムについて研究を開始。



森 健治さん

気象予報士／システムエンジニア

金融系システムの開発に従事していたときに気象予報士の資格を取得。現在ウェザーマップのシステム開発、運用管理を手がける森さんに、気象業界に興味を持ったきっかけや気象予報士試験に挑戦した日々、現在の仕事内容など、これまでの歩みについて伺いました。



気象予報士の活躍の場は テレビやラジオだけ じゃないんです

——森さんが気象業界に興味を持たれた最初のきっかけは?

前職で金融系システムの開発をしていましたが、より自分の生活に関連した仕事に就きたいたいと漠然と考えるようになりました。気象というよりは、とりあえず学生時代に興味があった地学のことを思い出したのがきっかけですね。ただ勉強するよりも何か目標があったほうが励みになるとと思った時、目に付いたのが「気象予報士」だったんですよ。

——どのように勉強され、何回くらい試験を受けたのでしょうか?

まずは通勤時に参考書を読むところから始め、「マークシートならそこそこいけるでしょ」と軽い気持ちで臨んだのが1回目。もちろん撃沈(笑)。2回目も不合格で、3回目からようやく真剣に取り組もうと通信講座に申し込みました。順調にはいかなかったんですけど、4回目の試験を終えた段階で学科試験が免除となり、実技を残すのみとなっていました。で、次の試験に不合格になれば1年間の免除期間が失効してしまうとあって、さすがに次は何が何でも受からなければと決意し、家から通いやすかった



スクールに週末2~3時間程度の講座を受けにいきました。答案のチェックや直接講師に質問できましたので、通ってよかったと思っています。

——気象予報士資格を取得してから、実際に仕事をされるまでは、何をされていましたか?

たまたまシステム開発業務の募集のあったウェザーマップに応募し、採用が決まりました。それまではWindows環境での開発を行っていたのですが、ウェザーマップでは主にLinuxを使っていたので、入社の1カ月前ほどから時折オフィスに通って業務の流れについて聞きながら、システムに慣れるようにしていました。

——現在のお仕事内容について教えてください。

気象コンテンツや気象描画システムの開発、システムが正常に機能するよう運用管理を行っています。このほか所属する気象予報士が自由に使えるよう、様々なデータを準備しています。「この都市は今日〇℃まで上がったけど、今年一番暑いのか?」などデータを求められたときに、過去の観測データを調べて抜粋したもの用意したり、「こういうデータを表示できる画面を作ってほしい」といったリクエストに対応したりしています。また、日々、気象情報の新しい使い方や見せ方について研究しています。テレビ番組向けに天気原稿作成などの仕事を担当することもあります。システムを使う側の予報士の業務をすることで、より使いやすいシステム開発に活かせるのではないかと考え、やらせてもらいました。実際、弊社の気象予報士が、自分の用意したものを当たり前のようを使っている光景を見ると、役に立ってるなあと感じますね。

——仕事の難しさを感じる時はどんな時ですか?

システムに障害が発生した際には夜中や早朝でも対応を求められることでしょうか。技術の進展で、より細かく正確な情報が入手できるようになった反面、膨大なデータ量を扱うようになっています。私たちに求められているのはいかにデータをシステムに負担のないよう効率的に取り組むか……。24時間365日システムを正常に作動させるために、つねに目を光らせています。

——御社のシステム開発職に必要な資質と心構えは?

まず気象全般に興味があり、探求心を持ち続けられることでしょう。開発職でも気象の知識は欠かせません。実際、当社の多くの開発職は資格取得者です。また社内には気象情報に精通している者がたくさんいて、豊富なデータや資料が揃っていますので、その気になれば知識をどんどん深められます。気象予報士の資格を活かした仕事と言えば、天気キャスターや天気原稿を書く仕事をイメージされる方が多いと思いますが、私のような開発職を始め実は活躍の場は幅広くあります。興味のある方はぜひ、資格取得にチャレンジしてみて下さい。

PROFILE 【もり けんじ】

東京都出身。法政大学工学部卒業後、システム開発会社に就職し、金融系のシステム開発の仕事に取り組む。2006年に働きながら気象予報士の資格取得。2007年にウェザーマップへ転職し、開発事業部 エンジニアとして主にシステム開発の業務に就いている。その他、気象予報士資格を活かして企業向け気象コンサルティングや「お天気出前授業・実験イベント」などの講演活動にも従事している。趣味は野球観戦、バスケ、スノボ、猫。

Instructor

専任講師紹介

あなたのチャレンジをとことんサポート

気象予報士へのルートガイドとなる経験豊富な講師陣が、みなさんのチャレンジを心からお待ちしております。



斎藤 義雄

クリアの絶対的エース

圧倒的なわかりやすさ。初心者、文系の神様的存在。とにかく一度講義を受けてみて下さい。そうすればわかります。

【著書】お天気競馬学ほか

【趣味】乗馬、資格試験受験

斎藤義雄
天気で競馬



芦原 聰文

クリアの風雲児

動きは竜巻の如く、発すれば台風の如し

【好きなもの】自然・動物・旅

【好きな季節】初夏

【好きな動物】アムールヒョウ

【好きな人物】河合継之助

【行きたいところ】ケニア



饒 村 曜

クリアの頭脳

【経歴】予報官、予報課長、各地方気象台長などを歴任

【著書】台風物語、続・台風

物語、防災担当者の見た阪神淡路大震災など多数

Yahoo!ニュース個人「気象と減災」



伊藤 麻衣

クリアの救世主

女性講師の道を切り拓いた先駆者。文系女子からの評判は非常に高い。

【出演】NHK静岡「たっぷり静岡」

@mai19860507



岡田 沙也加

神出鬼没の切り札

クリアのDNAを受け継ぎ、生徒目線の講義には定評がある。

【出演】日本テレビ「日テレNEWS24」、TBSテレビ「JNNニュース」

@okada_sayaka



千種ゆり子

才色兼備・文武両道

一橋大学卒の才媛にして、空手道部の女子コーチ

【経歴】Yahoo!ニュース公式コメントーター

@yurikochikusa

千種ゆり子オフィシャルブログ「空に手を伸ばして」



内藤 俊太郎

癒し系No1

優しくて穏やかな語り口で、堅苦しい気象を柔らかく説明。

【出演】TBS NEWS

【資格】日本サッカー協会C級コーチライセンス、調理師、食品衛生責任者、防火管理者、危険物取扱者乙種第4類



原田 雅成

次世代のホープ

予報業務のプロにして、講師としての教え方スキルも抜群。

【経歴】ウェザーマップ・予報

センター主任、専門は航空気象

@wm_msnr_hrd



寺田 ちひろ

クリアの華

フリーアナウンサーとして在京局で活躍中。伝える能力とわかりやすさは抜群。

【出演】日本テレビ「日テレNEWS24」、TBSテレビ「王様のデザート」

chihiro_terada1223



山下 佳織

業界唯一の女子大生先生

クリア講師最年少の現役大学生ながら、スキルは折り紙付き。演劇仕込みの発声力と、理路整然とした説明が評判。

【出演】TBSテレビ「THE TIME」「THE TIME」

@yama0130kaori

yama0130kaori



Q&A よくある質問

皆さまから寄せられるご質問をまとめました。

Q どの講座が自分に適しているのでしょうか？

A 以下を参考にしてください。※詳細はお問い合わせを。

- 初めて勉強して合格を目指す
初級総合講座「10か月ライブ中継コース」
初級総合講座「10か月通学コース」
初級総合講座「WEB動画コース」
- 勉強の経験はあるが、まだ力不足
中・上級講座「一般ライブ中継コース」
中・上級講座「専門ライブ中継コース」
中・上級講座「実技ライブ中継コース」
中・上級講座「実技通学コース」
- 通学することが難しい
初級総合講座「10か月ライブ中継コース」
初級総合講座「WEB動画コース」
- 試験直前に総まとめをやりたい
直前対策講座「一般ライブ中継コース」
直前対策講座「専門ライブ中継コース」
直前対策講座「実技ライブ中継コース」
直前対策講座「一般通学コース」
直前対策講座「専門通学コース」
直前対策講座「実技通学コース」
- 力試しをしたい
公開模試「自宅受験」「会場受験」「解答解説会」
- 予報技術を向上させたい
有資格者向け講座「有資格者向けコース」

Q 受講生はどのような方が多いですか？

A 10代から70代までと、幅広く受講頂いています。大学生と、20代から50代の社会人の方が比較的多く、男女比も半数ずつとなっております。

Q 受講料の分割払いはできますか？

A 講座によって分割払いをお受けできます。
詳しくは料金表をご覧いただくな
く、講座説明会にてご相談ください。

Q 資格を取得するとお天気キャスターになれますか？

A お天気キャスターには、資格の他にも個人の素質や能力が必要とされるので、資格だけではお天気キャスターになることは難しいです。ただ、現在活躍中の天気キャスターの約8割は気象予報士です。気象予報士の資格を取得することは、お天気キャスターをめざす上で非常に有利といえます。ウェザーマップでは、気象予報士の就業を支援する求人サイト「気象予報士応援ナビ」(本パンフレット3ページを参照)を運営しておりますので、個人では入手しにくいお天気キャスターオーディション情報や気象予報業務募集に接することができます。

Q 資格を活かしたお天気キャスター以外の仕事はありますか？

A 気象予報業務、天気予報原稿作成、放送局における天気予報番組作成、イベントのアシスタント、講演会、執筆、気象システムの開発など活躍分野は多岐に渡ります。本パンフレット13~16ページの「気象予報士たちの“キャリアデザイン”」をご参考にしてください。

Q 気象予報士の資格は、就職や転職に活かせますか？

A 資格を取得後、民間気象会社へ転職し、予報業務に就く方が多いです。最近では、学生の就職活動で活用しようと資格取得を目指す方も増えています。また、民間気象会社以外でも、例えば、航空会社の運航管理、キャビンアテンダント、鉄道運転士、車掌、船舶会社営業、建設重機オペレーター、看護師、鍼灸師、カメラマン、アナウンサーなど、様々な業界で気象予報士が活躍しています。

お問い合わせ先

気象予報士講座クリア

株式会社 ウェザーマップ

〒107-0052 東京都港区赤坂5-4-7 The Hexagon 5F

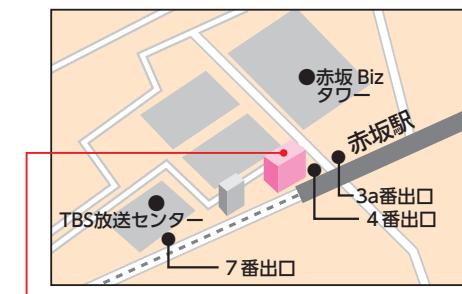
TEL 03-5545-7782 FAX 03-3224-1786

HP <https://clear.weathermap.co.jp/>

MAIL clear@weathermap.co.jp

講座内容についてなど詳しくはお気軽にお問い合わせください。

アクセス



ウェザーマップ・クリア教室
東京都港区赤坂5-4-7 The Hexagon 5F
東京メトロ・千代田線「赤坂駅」4番/3a出口より徒歩1分